

ポッポだより 11月

土佐町教育委員会 子育て支援センター
でんわ 82-0483 (担当 稲村)

ポッポ広場は

◆毎日、どこかで開いています。遊びに来てね!

月・・・保健福祉センター
火・・・樹華夢(田井支所横)
水・・・保健福祉センター
木・・・みつば保育園
保健福祉センター
金・・・保健福祉センター

11月の予定

11/11 (火)	・嶺北畜産能力共進市 今年もみんなで“牛”を見に行こう!
11/14 (金)	・ものづくり お楽しみに・・・
11/20 (木)	・お年寄りとの交流(森地区) (保育園の体験保育はお休みです。) 場所・・・保健福祉センター母子室
11/28 (木)	・乳児健診 該当者には保健師さんからお手紙が届きます。

お知らせ

- 保育園の保育体験は6日と20日の木曜日はお休みです。保健福祉センター母子室で行います。
- 11日の火曜日は図書館ホールはお休みです。牛の共進市に行き、今年も肉を当てましょう!



《 リトミック 》9/30火
音楽に合わせて手足を動かしたり、飛び跳ねたり、体のいろいろな部分を刺激して遊びました。



《 幼児体操 》10/8水

講師の先生の指示に従って親子で体を動かしました。親子で楽しく運動し“こころ”も“からだ”もリフレッシュ!
身体を思い切り動かして遊ぶ機会が減ってきています。乳幼児期から親子がしっかりとふれあい、体を動かすことを意識してくださいネ。



「育つ力」を信じるということ

子どもは「育ち力」を持っています。
「育てる」ものではありません。

「育てる」という言葉には、何か目標が感じられます。
一定の基準があって、子どもはそこまでたどりつかなければならない。

親もそこまで子どもを引っ張り上げなければならない・・・。

子どもは紙粘土細工のように
「つくっていく」ではありません。

「どう育てるのか」「よい子育てを」と気負うことはありません。
育っていく子どもに あなたがどうよりそうか、どうつきあうか、それが大切なのです。

おとなはよい生活環境をつくっていきましょう。

「それでいいよ だいじょうぶ」より

今月の絵本紹介



♥ ドングリを食べるリスも、肉を食べるライオンも、赤ちゃんの時はみんなおっぱいを飲んでたよ



♥ 招き猫が「おいでおいで」をすると鳩笛や赤べこがやってきます。愛らしく描かれた郷土玩具をモチーフにしたシンプルな絵本です。